いま旬宣言するコミュニティー誌

つなぐ・つながる

くーガーる

GOOGARU

JAふくしま未来

2018 Oct
Vol.10
発行/平成30年10月26日
ふくしま未来
農業協同組合

特集

実りの秋、収穫の秋…勉学の秋!
農業や6次化を学ぶ高校生

JGAP　養蜂　ハマナス　カボチャ

安達東高等学校(養蜂)

相馬農業高等学校(ハマナス)

福島明成高等学校(JGAP)

小高産業技術高等学校(6次化)

10月26日(金)曜日 日直

JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

輝け！高校生　高校生たちが奮闘する「農業」や「6次化」の取り組みとは？

JAふくしま未来が支援・応援する、「農業」や「6次化商品づくり」に取り組む高校生の輝かしい姿をご紹介します。

福島明成高等学校

学校概要

「農業を学ぶ」「農業で学ぶ」「農業に学ぶ」を基調に、体験的学習や課題探求型学習を重視する学習形態を取り入れ、「科学する心」「自立する心」「勤勉な心」「不屈な心」「感謝する心」の5つの心を校是とし、生命体を扱う「農業」特有の教育力をフルに活用した教育活動を展開しています。

広大な敷地に数多くの学習施設や学習教材が配置され、恵まれた学習環境のもと、生徒が農業をはじめとする地域産業と文化の担い手や福島県の復興を担う人材となるべく、日々の学習活動に取り組んでいます。

野菜、水稲でJGAP認証取得

同校は今年5月に野菜6品目（トマト、ミニトマト、レタス、こまつな、しゅんぎく、ちんげんさい）と米「コシヒカリ」のJGAP※1認証を取得しました。

JGAP認証取得に向けて取り組んだのは施設園芸コース野菜班と栽培飼育コース稲作班の生徒たち。これまでの取り組みに加え、GAP目線での新たな学習を取り入れて、先生と生徒が一丸となって整理整頓や手洗いなど安全・安心の工程管理を徹底しています。また、2020年東京オリンピック・パラリンピックへの食材提供を目指しています。

同コース野菜班3年の内山健さんは「農作業の道具などの整理整頓や作業前の手洗い、作業中の安全性確保、販売する野菜の病害チェックなど作業の一つひとつをこれまで以上に意識するようになった。細かくて大変だけど、一から徹底してやることは、とてもいいことだと思うので、今後もしっかりルールを守って継続できるように努力します」と話していました。

※1「JGAP」とは
包装資材のそばに灯油などの汚染の原因となるものを置かないことや農薬を整理整頓して保管すること、農機具等の点検整備など食の安全や環境保全、労働の安全に取り組む農場に与えられる認証制度です。

稲作班の皆さん

野菜班の皆さん

先生指導の下、コンバインで稲刈りを行う稲作班の生徒

小松菜の生育を確認する野菜班の生徒たち

JGAP認証を取得して環境保全を徹底する野菜班の生徒たち

JGAP認証書

もみすりした玄米を並べる生徒

相馬農業高等学校

学校概要

平成25年10月に創立100周年を迎えた歴史と伝統ある農業高校です。魅力ある学校・特色ある学校を目指し、21世紀の産業・経済界で幅広く活躍するスペシャリストを育成するため、一人ひとりの個性を大切に育てる教育活動に取り組んでいます。

学科は、植物の栽培や動物の飼育を学べる生産環境科、造園や農業土木を学べる環境緑地科、食品の流通・製造を学べる食品科学科の3学科6コースあり、生産から加工・製造・流通までの知識と技術を学べる学校です。

美しいハマナスの花

ハマナスの実

農業クラブ顧問
藤原　忍 先生

地域の方々と一緒になって取り組んでいます。

農業クラブ

全国の農業高校、農業に関する学科に学ぶ生徒たちで組織されるクラブです。同校では全生徒が農業クラブに所属し、授業や実習の一部が農業クラブの活動になっています。その中で中心となって研究や栽培管理などを行っているのが農業クラブ役員の皆さんです。クラブ活動で気になった疑問点などを出し合い、課題解決に取り組んでいます。

ハマナスの研究

農業クラブ役員の皆さんは、同校が運営管理する「ひばりが原農場」の栽培管理や商品開発、研究に取り組んでいます。その中で特に力を入れているのが、「ハマナス」※3の研究です。

東日本大震災で津波被害にあった南相馬市鹿島区でハマナスが咲いているのを見つけ、「希望の花」と名付けました。地域の方にハマナスの事を知ってもらいたいと思い、4年前から植樹園を作り、1000株を栽培、研究しています。研究結果をもとに、花びらと実を加工して6次化商品化しています。

農業クラブ理事長3年の寺島香菜さんは「ハマナスの認知度を上げて、地域に根差したい。生まれ育った地元を自分たちで元気にしたい」と話していました。

※3「ハマナス」とは
バラ科バラ属の落葉低木。5月～8月に開花し、10月頃まで実がなります。

農業クラブ役員の皆さん

放課後は役員みんなで話し合い

ハマナスジャムを作る生徒

そうま地区JAまつりで6次化商品を販売をします。

安達東高等学校

学校概要

昭和23年に安達高等学校の分校としてスタートし、48年に安達東高等学校として創設されました。平成9年には総合学科が設置され、今年で22年目を迎えました。

同校は生徒一人ひとりの学びたいニーズを大切にし、進路の実現をサポートしています。

学科は普通科目を中心に学習する教養系列と3コースに別れる専門系列があります。専門系列では農業・家庭・福祉のいずれかを選択し、専門的な学習・実習を通し知識や技術の習得を目指します。

リンゴジュースを煮詰めたものを与えた「第3のみつ・おにばばのなみだ」（左）と蜂蜜「あいさつ坂」

安達東高校のマスコットキャラクター
（まだ名前は無く、生徒たちからはたっぴー君と呼ばれ、親しまれています。）

めん羊から養蜂へ

めん羊を飼育していた同校は東日本大震災以降、飼育できなくなっためん羊に代わるものとして養蜂を平成25年に始め、近くの養蜂場の方から指導を受けながら取り組んできました。27年には蜂蜜「あいさつ坂」を商品化、29年には「第3のみつ・おにばばのなみだ」※2と呼ばれる蜂蜜の開発に成功しました。

※2「第3のみつ・おにばばのなみだ」とは
通常の蜂蜜は花から採密するが、「第3のみつ」は花の蜜の糖度に近い果汁のジュースを与えて作るはちみつのこと。花が少ない夏に蜂蜜を作れることや採密量が通常よりも増えるのが特徴。同校では二本松市の鬼婆伝説にちなみ「おにばばのなみだ」と名付けて商品化しました。

養蜂の取り組み

現在、西洋ミツバチを8群飼育しているのは、総合学科農業コース畜産専攻班の7人です。同班の生徒たちは週2回2時間の授業の中で、女王蜂の管理と産卵の確認、蜜の採取、蜂の維持管理、新たな蜂蜜の探究などを行っています。

生徒たちが苦労しているのは蜂を維持することです。蜂はダニやスズメバチといった天敵のほか、寒さによって数が減ってしまうそう。そのため、ダニには夏と冬にダニ剤を散布、スズメバチにはネズミ取りなどを使い対処、寒さは巣箱の上に断熱材カバーで覆うなどして対策を施し、蜂の維持に努めています。

同班の本多海翔さんは「生き物が好きだったので、興味があった農業コースの畜産班に進みました。ほとんどが初めてのことで、特に養蜂は何もかもが初めての体験、そして作業すべてが未知の世界でとても楽しいです。蜂は最初少し怖かったけれど、今はすごく可愛いです」と笑顔で話していました。

菱沼義和先生（左）と農業コース畜産専攻班の皆さん

女王蜂を確認する生徒の皆さん

女王蜂は働き蜂に比べて腹部が大きいのが特徴。

公開文化祭「翔高祭2018」のお知らせ
同校は公開文化祭を右記の日程で行います。お時間のある方はぜひ足をお運びください。

日　時：11月10日（土）　9:30～14:30
場　所：安達東高等学校（二本松市下長折字真角13）
内　容：農産物販売、音楽部ミニコンサート、美術部展覧会、カフェなど

「あいさつ坂」の販売もあります。

小高産業技術高等学校

学校概要

小高商業高等学校と小高工業高等学校が統合して開校2年目を迎えました。従来からある機械科、電気科、流通ビジネス科に加え、学科の増設や改編をおこない、相双地方復興に関わる工業人、商業人など福島イノベーション・コースト構想に関わる人材の育成を目指します。

新たに3商品が仲間入り

今年度新たに3つの新商品が完成しました。「かぼちゃのあしあと」のセット商品「おやこのあしあと」と今までに無いものを作りたいという思いから生まれた「かぼちゃパン」と「のまたんパン」です。パンには商業研究部の皆さんが作成したオリジナル焼印で、南相馬市のゆるキャラ「のまたん」や校章が印字されています。

商業研究部部長1年の石井美奈さんは「地元産の農産物を使って地域の発展・復興を目指し、全国へPRしたい」と話していました。

原町製パンさんと「かぼちゃパン」の試作品づくり

特産品を6次商品化

東日本大震災以降、地域の産業の発展・復興を目指し、統合前からの歴史や先輩たちの思いを途絶えさせないためにも、6次化商品づくりに力を入れています。

これまでに大根かりんとうをはじめ、地元農家の方が栽培した特産の「黄色いハート」（九重栗カボチャ）を使用したまんじゅうやタルト、焼き菓子「かぼちゃのあしあと」を開発しました。

商業研究部の活動

6次化商品づくりの活動に取り組むのは、商業研究部の皆さんです。新商品の企画書づくりや製造先の方との打ち合わせ、販売会の準備など新商品開発や地域の発展を目指して取り組んでいます。

商業研究部の皆さん

販売会の打ち合わせをする生徒

小高産業技術高校オリジナル「のまたん」の焼印

そうま地区JAまつりで6次化商品を販売をします。

JAふくしま未来 JAまつり開催！

実りの秋を満喫しよう!!

福島地区 「食」と「農」JAまつり2018

～平成に感謝を込めて 秋の味覚をおすそ分け～

日時 10月27日(土) 9:00～16:00
10月28日(日) 9:00～15:00

見どころ満載！

場所 JAふくしま未来本店（福島市北矢野目字原田東1−1）

ステージイベント

10月27日(土)

9:00 オープン
9:05 マーチングバンド(Blue Spica)
9:30 果物食べ比べ大会
10:00 オープニングセレモニー・まき餅
10:30 桃之介・きゅうり之介と遊ぼう
10:50 各店舗PRタイム
11:00 風船の国のアリスショー（風船プレゼントあり）
11:30 フレンズライブ
12:00 女性部ステージ
13:30 風船の国のアリスショー（風船プレゼントあり）
14:00 野菜袋詰め大会
14:30 パチッコリンお笑いショー
15:30 りんご皮むき大会
16:00 終了

10月28日(日)

9:00 オープン
9:05 山木屋太鼓
9:30 農産物品評会表彰式
10:00 餅つき・まき餅
10:50 各店舗PRタイム
11:00 キャラクターショー
12:00 女性部ステージ
13:00 DANCE STUDIO D'z ダンスショー
13:30 柴犬お笑いショー
14:00 キャラクターショー
14:45 クロージングセレモニー
15:00 終了

そうま地区 第3回 JAまつり

ありがとう！合併3周年…

日時 10月27日(土) 9:30～16:00
10月28日(日) 9:30～15:30

「未来への 心をつなぐ パートナー ～農をはぐくみ 地域をつなぐ～」

場所 南相馬ジャスモール（南相馬市原町区大木戸字金場77）

内容 農産物共進会・軽トラ市・地場産黒毛和牛消費拡大・乳製品販売
土ごぼう特価販売・セリ消費拡大・新地特産品コーナー・JA農青連屋台
かあちゃん食堂・B級グルメ・中村屋・屋台やくにくに・キッズランド
キッズコーナー・生活用品販売・健康相談コーナー など

※刃物のお医者さん来場！何でも研ぎます・直します！

ステージイベント

10月27日(土)

9:30 オープニング・セレモニー
10:00 農産物共進会「表彰式」
よさこい踊り～天真 馬陵玄武～
みなみそうま 遊夢(ゆめ)チアリーダー
RISE UP「ゴスペル クワイア」
野馬追連「阿波踊り」
聴かせます！
「ウイングポップス・オーケストラ」
復興！「野菜つかみ取り」大会
お楽しみ…「ビンゴゲーム」
15:30 福来たる！「くじ入り投げもち」

10月28日(日)

9:30 No.1は俺達だ！支部対抗「玉入れ大会」
「チアリーディング クラップス相馬」
地元若者バンド「すえながしょうすけ」
名演奏！「原町高等学校 吹奏楽部」
復興！「野菜つかみ取り」大会
「ホリ ものまねライブ」
お楽しみ…「ビンゴゲーム」
15:00 福来たる！「くじ入り投げもち」

楽しい催しがいっぱい！

桃之介　きゅうり之介　べえ子　米之介

ご来場をお待ちしております！

伊達地区

月舘 第34回 小手姫の里秋まつり

日時 11月3日(土) 9:30～16:00
11月4日(日) 9:00～15:00

場所 月舘中央交流館・月舘体育館特設会場

注目イベント
農産物品評会、小学生作品展
年金友の会の集い
抽選会、女性部大正琴
フラダンス・レクダンス など

保原 2018 伊達市ほばら産業まつり

日時 11月10日(土) 9:30～16:00
11月11日(日) 9:30～15:00

場所 保原市民センター・保原中央交流館・保原体育館

注目イベント
農産物品評会
JA女性部演芸会
歌謡ショー など

伊達 だてふるさと産業祭

日時 11月10日(土) 9:00～15:00
11月11日(日) 9:00～15:00

場所 みらい百彩館んめ～べ

注目イベント
農産物品評会、抽選会
バザー、チャリティー など

美味しい秋野菜を食べましょう！

桑折 第26回 桑折町産業祭

日時 11月10日(土) 9:00～15:00
11月11日(日) 9:00～15:00

場所 桑折総合支店特設会場

注目イベント
農産物品評会
農産加工品評会、抽選会
芸能発表会・歌謡ショー
年金友の会 など

国見 第5回 くにみ産業祭

日時 11月10日(土) 10:00～16:00
11月11日(日) 10:00～16:00

場所 上野台運動公園 グリーンアリーナ923

注目イベント
農産物品評会、抽選会
芸能発表会、農の生花
手芸発表会 など

霊山 第3回 JAまつり

日時 11月10日(土) 9:00～15:00
11月11日(日) 9:00～15:00

場所 霊山営農センター構内

注目イベント
農産物品評会
小中学生書道絵画作品展
抽選会、郷土芸能発表会
幼稚園演奏発表会など

梁川 やながわふる里の秋まつり

日時 11月10日(土) 9:30～15:00
11月11日(日) 9:30～15:00

場所 伊達市役所梁川分庁舎・駅前イベント広場・梁川体育館

注目イベント
農産物品評会
書写絵画展、抽選会
年金友の会の集い など

※イラスト・写真はすべてイメージです。

農産物直売所一覧

ここら矢野目店
福島市北矢野目字原田東1−1
TEL 024-552-5881

ここら吾妻店
福島市在庭坂字薬師田1−1
TEL 024-592-1088

ここら大森店
福島市大森字西ノ内71−1
TEL 024-544-1766

Yショップここら西店
福島市さくら三丁目1−6
TEL 024-593-1422

ここら黒岩店
福島市黒岩字北井14−1
TEL 024-544-0860

ここら清水店
福島市南沢又字前田7−3
TEL 024-555-6641

ここら川俣店
伊達郡川俣町大字鶴沢字東13−1
TEL 024-566-2670

みらい百彩館んめ～べ
伊達市雪車町19
TEL 024-551-2223

こらんしょ市二本松店
二本松市杉田駄子内6-1
TEL 0243-62-4218

こらんしょ市本宮店
本宮市本宮字戸崎41
TEL 0243-63-2822

旬のひろば
南相馬市原町区錦町1-13
TEL 0244-22-2860

ふれあい旬のひろば
相馬市尾浜字細田241-1
TEL 0244-38-6311

みらいろクイズ

LET'S TRY!

Q 相馬農業高校が見つけた「ハマナス」につけた名称はなんでしょう？

1.相馬の花
2.希望の花
3.夢の花

正解者の中から抽選で10名様にJAオリジナルキャラクターグッズをプレゼントします。

【応募方法】
はがきに①クイズの答え②郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢③「ぐ～がる」を読んだ感想、今後読んでみたい企画、JAに関するご意見・ご要望をお書きのうえ、下記の宛先までお送り下さい。

【送り先】
〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「ぐ～がるプレゼント係」

【送り先】
平成30年11月30日(金)必着

※応募頂いた方の個人情報は、目的以外には使用しません。なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

つなぐ・つながる ぐーがる Vol.10
未来への 心をつなぐパートナー
"農をはぐくみ 地域をつなぐ"
発行：JAふくしま未来農業協同組合 福島市北矢野目字原田東 1-1
編集 / 企画部広報課 TEL024-573-7121 http://ja-f-mirai.or.jp